

Information

学会開催案内・新刊紹介などの
情報をお届けします

独立行政法人福祉医療機構 病院経営セミナー (一般病院向け)

テーマ■地域包括ケア時代に急性期病院
が果たすべき役割と地域戦略

日時■

【大阪】2019年1月18日(金)

【東京】2019年1月25日(金)

※いずれも10:10~16:20(予定)

会場■

【大阪】毎日新聞・オーバルホール(大阪
府大阪市)

【東京】新霞が関ビル・全社協灘尾ホール
(東京都千代田区)

対象者■医療・福祉施設を経営する法人
役員、院長、事務長など施設経営に携わ
る方

※先着順、定員になり次第第切。

受講料8,640円(消費税込)

プログラム■「地域包括ケアシステムに
おける急性期医療の役割(仮題)」神野正
博(社会医療法人財団董仙会恵寿総合病
院理事長)／「医療貸付事業の概要につ
いて(仮題)」独立行政法人福祉医療機構／
「医療行政の現状と今後の方向性につ
いて(仮題)」北波孝(厚生労働省医政局総
務課課長)／「救急・外来・入院そして在
宅へ、急性期病院の新たな地域戦略(仮
題)」中村哲生(医療法人社団永生会南多
摩病院顧問)／「病院の経営状況につ
いて(仮題)」独立行政法人福祉医療機構

申し込み方法■下記URL独立行政法人福
祉医療機構トップページ→セミナー・イ
ベント情報→病院経営セミナー(一般病
院向け)参照

①独立行政法人福祉医療機構 経営サ
ポートセンター リサーチグループ セ
ミナーチーム

☎03-3438-9932(直通)

FAX 03-3438-0371

URL <http://www.wam.go.jp/hp/>

『脱・しくじりプレゼン ——言いたいことを言うと 伝わらない!』刊行



患者説明から学会発表まで、伝えたいこ
とを伝えるためのプレゼンテーションの
極意を、“しくじり”エピソードと丁寧な
レクチャーでビジュアルに解説。よくあ
る落とし穴を踏まえた成功の秘訣やトラ
ブル対応も充実。これさえあれば、明日
からのプレゼンも怖くない。

目次■I. 準備(01. 言いたいことを言う
のがプレゼン? 02. スライド作りで力
尽きる 03. 手抜きプレゼン 04. 謝
罪と弁解のプレゼン 05. 見かけだけの
プレゼン)／II. 戦略—聞き手分析(06. 聴
き手は誰? 07. 聴き手を詳細に分析す
る 08. 聴き手の課題を知る 09. 聴き
手の「目的・目標」を知る 10. 行動を起
こさせるために)／III. 戦略—場所・環境
分析(11. 明るさと温度 12. プレゼン
ツールのリスク 13. ルームレイアウト
の失敗 14. 交通トラブルを想定する)
／IV. シナリオの構築(15. 思いつきで
話すプレゼン 16. 聴き手に当事者意識
をもたせる 17. 以心伝心では伝わらな
い 18. 「3つ」の約束 19. シナリオは
ロジカルに組み立てる 20. この話はど
こへいくの? 21. イントロダクション
の失敗 22. ボディの失敗 23. コンク
ルージョンの失敗)／V. デリバリー(24.
アイ・コンタクトをしないと… 25. 非
言語表現 26. ビジーなスライド 27.
関係性を図で表す 28. 見せるステップ)
／VI. 双方向のプレゼン(29. とんちんか

んな答え 30. 答えは結論から 31. 想
定外の質問 32. ケンカ腰の質疑応答
33. 墓穴を掘る 34. 答えられない質問
に答える方法 35. 対話型講義のDoと
Don't 36. 患者さんの合意を得るため
に 37. 話し手から仕掛ける質疑応答)
／VII. 応用編(38. 期待に反した結果の
プレゼン 39. 蛇足のプレゼン 40. 悪
い知らせの伝え方 41. プレゼンでは適
度に緊張すべし)

編著■八幡紙芦史

著■竹本文美／田中雅美／福内史子

A5判／192頁／医学書院刊

定価本体2,600円+税

ISBN978-4-260-03191-2

第9回アクティビティ・ケア実践フォー ラム全国大会

テーマ■認知症や障がいがある方の地域
でのいきいきとした暮らしを支援するア
クティビティ・ケア

日時■2019年1月13日(日)・14日(月・
祝)

会場■国立オリンピック記念青少年総合
センター(東京都渋谷区)

参加費■会員2日間5,000円(1日3,000
円)／非会員2日間7,000円(1日4,000
円)／交流会3,700円

定員■300名

主なプログラム■基調講演「アクティ
ビティ・ケアの重要性——高齢者・障がい
者のQOLの向上を目指して」高橋克佳(認
知症ケア研究所・デイサービスセンター
お多福統括管理者)／特別講演「高齢者の
発達を支援する環境づくり」城仁士(神戸
大学名誉教授)／活動実践報告「アクティ
ビティ・ケアの現在から未来を考える」
岩井ますみ(色と香りの生活提案イリデ
センス主宰)・河村晃依(北里大学医療衛
生学部リハビリテーション学科)・久間雅
文(地域密着型特別養護老人ホームアメ
ニティいわど施設長)／分科会「アクティ
ビティ・ケア研究交流&実践講座」

①高齢者アクティビティ開発センター

✉aptc@aptycare.com

URL [http://www.aptycare.com/forum_](http://www.aptycare.com/forum_tokyo.html)
tokyo.html

本欄への掲載についてのお問い合わせは、本誌編集室まで。『病院』編集室 byoin@igaku-shoin.co.jp